

ズームアップ



う 遊びのひろば『たなばたあそび』 みえもんとお絵描きクイズ！

7月21日、子育て支援センターにおいて、遊びのひろば『たなばたあそび』が行われ、親子8組が参加しました。

七夕についての寸劇と、天の川とお星さまの飾りを親子で作製した後、うみえもんが登場！

うみえもんが何を描いているか当てるクイズがあり、子ども達は元気よく手を挙げて答え、正解するとうみえもんからハグのプレゼント。

七夕を感じながら、うみえもんとの交流も楽しみました。

お 桟前頭昆布及びあつば頭昆布寄贈式 いしいコンブを食べて

8月6日、厚岸漁業協同組合(川崎一好代表理事組合長)が、地元コンブのおいしさを知ってもらい、より多く食べてもらおうと、サオマエカシラコンブ80%と、アツバカシラコンブ40%を町に寄贈しました。

消費拡大を目的に平成9年から始まり、今年で25回目の寄贈となりました。学校給食センターや町立厚岸病院、特別養護老人ホーム心和園など、町内の各公共施設で、食材として活用されます。



た 元気いきいき教室 くさん笑って心身ともに健康に

8月4日、社会福祉センターで『元気いきいき教室』が開催され、午前の部には湖南地区の15人が参加しました。

この教室は、介護予防と身体機能の向上を目的に開催され、この日は『笑いヨガ』と『ふまねっと』を行いました。

笑いヨガでは、厚岸町社会福祉協議会生活支援コーディネーターの柏木さんが講師となって笑いの健康体操を行い、参加者からは「笑いヨガをしたら血行が良くなり、気分も明るくなって楽しい」との感想がありました。

来 釧路管内6町村戸籍システム共同運用に係る協議書調印式 年4月から戸籍システム共同運用開始

7月21日、ANAクラウンプラザホテル釧路で釧路管内6町村戸籍システム共同運用に係る協議書の調印式が行われました。

戸籍システムを共同運用するのは、白糠町、釧路町、厚岸町、浜中町、弟子屈町、鶴居村の6町村。戸籍情報を札幌市のデータセンター内にあるサーバーに蓄積し、各町村と専用回線で結びます。災害時の戸籍データの保護、維持管理費用の軽減、職員の負担軽減を図るために、令和4年4月1日から6町村で共同運用を開始します。

